

製品名: GATA-6 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11316**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	45kDa

抗原情報

遺伝子名	GATA6
別名	GATA6; Transcription factor GATA-6; GATA-binding factor 6
遺伝子 ID	2627.0
SwissProt ID	Q92908
免疫原	抗血清はヒト GATA6 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 461-510

背景

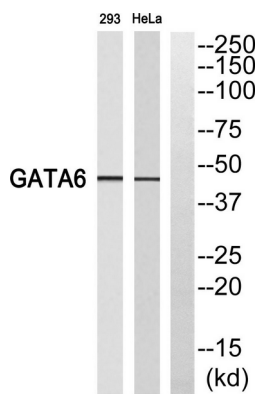
この遺伝子は、脊椎動物の発生過程における細胞分化および器官形成の制御に重要な役割を果たすジンクフィンガー転写因子の小規模ファミリーに属します。この遺伝子は初期胚発生期に発現し、後期胚発生期には内胚葉および中胚葉由来細胞に局在することで、

腸、肺、心臓の発生に重要な役割を果たします。この遺伝子の変異は、いくつかの先天性欠損症と関連しています。[RefSeq 提供、2012年3月]機能: 終末分化および / または増殖の制御に重要であると考えられています。類似性: 2つのGATA型ジンクフィンガーを含みます。組織特異性: 心臓、腸、および腸由来組織で発現します。、

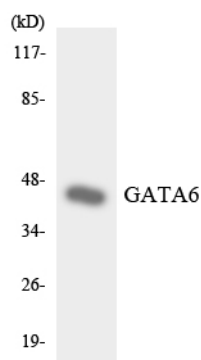
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



GATA6抗体のウェスタンブロット解析。右レーンはGATA6ペプチドでブロッキングされている。



GATA6抗体を使用したHepG2細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。